

TMニュース 2022 No.3

2022.8.30. TM 部

7月のTM部の活動についてまとめます。

期末試験終了後、3年生の宿泊行事などがあり、あわただしい中でしたが、TMでも夏休みに向けて、3年生は医学部入試の動向と今後の学習に向けての講演、1、2年生は3年ぶりに実施される体験研修の割り振りや事前指導など何度かのミーティングをおこないました。

7月11日(月)

3年生15名 保護者6名 2年生3名

駿台予備学校の医学部専門校舎教務マネージャーの宮辺正大氏をお招きして、3年生及びその保護者を対象にした講演会を行いました。

内容は、「2023年度入試に向けた医学部入試の動向と今後の学習について」ということで、夏休み前にもう一度国公立大学医学部の入試動向を把握し、この夏の学習の方向性をしっかり見極めることを目的としたものです。

残念ながら、宿泊行事直後に新型コロナ陽性者がでたりしたため、濃厚接触の疑いなどにより参加できなかった生徒も多く、後で資料を渡すことになりましたが、夏休みをどう過ごすかを考える良い機会となりました。

7月12日(火) 1.2年生50名



1.2年生全員を対象に夏休みの体験研修及びレポートの書き方等についての事前指導を行いました。

1年生については、都立駒込病院、広尾病院、大塚病院での病院研修について日時と内容を伝え、一人1回の研修参加を必須としました。

例年より、1回の受入れ人数は半減しましたが、その分回数を増やしていただき、何とか25名の受入れを確保しました。不足分については、2年生の大学医学部研修に回すことにしました。

2年生については、北里大学と自治医科大学で、約60名を受け容れていただくことができました。3年ぶりの体験研修のため、混乱もあるかと思いますが、実施の状況については次号でお伝えします。

7月14日(木) 2,3年生18名

7月21日(木) 2,3年生18名



7月14日、21日の木曜日、数学の学習アドバイザーの奥平講師による3年生を対象とした共通テストの特別対策講座が開かれました。

初日は数I A、2日目は数II Bという形で講義が行われ、2年生も数名参加した受講者からはとても参考になったという声が聞かれました。

医学部受験者にとって共通テストは最重要課題です。是非今後に活かしてほしいものです。